

資料提供年月日	令和4年10月19日	
問い合わせ先	課名	保健管理課
	電話	直通 803-1251 内線 5751
担当者	職名・氏名	課長 森
	職名・氏名	課長補佐 藤田

広報連絡

1 件名 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

2 日時 発生 令和4年10月18日(火)
速報 令和4年10月19日(水)

3 患者数 1名(男、50代)

4 概要

(1) 経過

10月12日(水) 患者(岡山市)は、腹痛及び水様便の症状を呈した。

10月13日(木) 患者は症状が改善しないため、岡山市外医療機関(診療所)を受診。

10月18日(火) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2) その他

- ・患者の症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

5 参考(患者発生状況)

区分	令和4年1月1日から
岡山市	17人
県内(岡山市を除く。)	35人
県内合計	52人

(岡山市の前年同時期の発生状況：37人)

◎ 報道に際しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために
手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)
十分な加熱。(75℃で1分間以上)
をお願いします。